



2022年5月30日

報道関係各位

## 飯田 OIDE 長姫高校

### お城下町地区におけるフィールドワークについて

新緑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。さて、松本大学は、高大連携事業として、飯田 OIDE 長姫高校は、松本大学および飯田市と連携協定を結び、若者の地域への定着を目指す地域人教育を実施しております。その一環としてお城下町街づくり協議会の協力の下、5月31日、6月1日に飯田 OIDE 長姫高校1年生および2年生の高校生がお城下町地域（繩手、緑町、上土）周辺にて地域づくりのフィールドワークを実施します。飯田 OIDE 長姫高校においては、このフィールドワークが毎年実施されていますが、昨年実施できなかったことから今年は2学年を対象として、コロナの感染防止を徹底して例年とは異なる形での実施となっております。

今回は、「映画の街」としての上土のまちづくりもテーマとします。昨年秋に松本電気館のシャッターを開いた松本電気館の見学をはじめ、電気館のアーケードをCGで再現した「太陽とボレロ」や「流浪の月」のロケ現場や2月に開催された松本建築芸術祭をきっかけに白鳥写真館の白鳥真太郎氏が始めた店舗前のディスプレイなど街の魅力を探しその活用を考えてもらいます。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、取材方よろしく願いいたします。

敬具

記

日 時：5月31日（火）10時～14時00分＜F組：10時～13時、G組：11時～14時＞

6月1日（水）10時～14時00分＜F組：10時～13時、G組 11時～14時＞

場 所：お城下町地域

参加者：飯田 OIDE 長姫高校生 160名 教職員

内 容：添付のとおり

地域人教育とは

「地域人教育」は、1年次に「地域を知る」、2年時に「地域に参加する」、3年時に「地域と協働する」として、1年次は地域に関して講義とフィールドワークを通じて学び、2年次は地域のイベントに参加して地域の人とのつながりをつくり、3年時に各地区でグループ活動を地域と連携して行うという流れとなっています。

以上

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)



## 地域人教育 松本フィールドワーク

1 日 時 5月31日(火)、6月1日(水) 10時～14時00分(クラスによって時間が変動)

2 場 所 松本市 お城下町地域

3 対象生徒 商業科1・2年生 160名 当日不参加者は校内で調べ学習を行う

4 移動手段 借り上げバス2台

5 目 標

地域の理解を深め、郷土愛を育み、地域活性化や地域社会に貢献できる人材を育成する。

6 目 的

まちあるきを通して自ら地域の魅力や課題を自分自身で発見する。また、地域で自ら発見した課題を解決するために、魅力を活用した地域での具体的なアイデアを提案する。そのことにより、協調性や多様性を実体験の中で育む。

7 行 程

内容	F組	G組
学校集合	7:45	8:45
学校発	8:00	9:00
松本着	10:00	11:00
フィールドワーク	10:10～12:30	11:10～13:30
松本発	13:00	14:00
学校着(予定)	15:20	16:20

8 方 法

### 【フィールドワーク】

- ① 事前学習をもとにまちを歩き、商店の方へのインタビューを行う。
- ② 松本市お城下町地区の面白いもの(食べ物・商品・景色・人・建物・道・歴史等)を一人5つずつ見つけ、まちあるき宝探し報告シートに記入。
- ③ 松本市お城下町地区の困ったもの(食べ物・商品・景色・人・建物・道・歴史等)を一人5つずつ見つけ、まちあるき困ったもの報告シートに記入。

### 【まとめ(事後学習)】

- ① フィールドワークで調査してきたものをもとに、「飯田の高校生から見た松本のまち」(仮)をまとめる。
- ② まち歩き宝探し報告シートより、KJ法を用いてまとめる。
- ③ 6月13日に各班5分程度で発表を行う。

<目標>：飯田の高校生から見た地域の良さを活かすアイデアや、松本を訪れた観光客へ紹介したいものを考える。

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)